

第8回 PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会
The 8th PDA Junior High School Parliamentary Debate National Competition

一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

日程：2025年3月16日(日)

会場：Zoom (オンライン)

主催：一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

共催：大阪公立大学

後援：朝日新聞社、朝日中高生新聞、一般社団法人 日本英語交流連盟、
JSPS San Francisco Office

協賛：世界の第2言語学習者の英語運用能力を目的に開発された
TOEFL Primary(CEFR B1 前半迄測定可)、TOEFL Junior(CEFR B2 後半迄測定可)、
公益財団法人 Tazaki 財団

助成：公益財団法人 KDDI 財団、一般財団法人 三菱みらい育成財団

【開催趣旨】

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会(PDA)では、グローバルに活躍する人財育成の一手法として、英語での発信力、論理的思考力、幅広い知識・考え方、プレゼンテーション力、コミュニケーション力などの複数の力を効果的に訓練可能な即興型英語ディベートを推進しています。

本大会では、即興型英語ディベートの普段の練習の成果を試し、全国の高校生と議論を交わすことで、さらなる成長・学習意欲を促すことを目的とします。授業での取り組み成果を発揮できるよう、形式は授業導入可能なフォーマットです。

(参照：文部科学省助成事業 <http://englishdebate.org/debate/>)

【参加校】

(青森県) 八戸聖ウルスラ学院中学校

(山形県) 山形県立東桜学館中学校

(茨城県) 茨城県立太田一高等学校附属中学校

(茨城県) 茨城県立勝田中等教育学校

(茨城県) 清真学園中学校

(茨城県) 東洋大学附属牛久中学校

(栃木県) 栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校

(千葉県) 芝浦工業大学柏中学校

(千葉県) 翔凜中学校
(東京都) 筑波大学附属駒場中学校
(東京都) 東京都立武蔵高等学校附属中学校
(東京都) 東京都立三鷹中等教育学校
(東京都) 東京都立大泉高等学校附属中学校
(東京都) 千代田区立九段中等教育学校
(東京都) 渋谷教育学園渋谷中学高等学校
(東京都) 東洋英和女学院
(東京都) 獨協中学高等学校
(東京都) 品川女子学院中等部
(神奈川県) 聖光学院中学校
(神奈川県) 栄光学園中学校
(神奈川県) 浅野中学校
(長野県) 長野県屋代高等学校附属中学校
(愛知県) 南山中学校女子部
(兵庫県) 神戸大学附属中等教育学校
(徳島県) 徳島県立城ノ内中等教育学校
(熊本県) 熊本県立八代中学校
(熊本県) 熊本大学教育学部附属中学校

全 27 校

【タイムスケジュール】

09:30 受付
09:50 開会式
10:20 ラウンド 1
11:20 昼食交流会(11:30~12:00)
12:10 ラウンド 2
13:20 ラウンド 3
14:30 決勝進出チーム発表、決勝準備
14:35 キーノートレクチャー
14:50 決勝
15:20 表彰式、アンケート
15:40 終了

【ご挨拶】

第8回PDA中学生即興型英語ディベート全国大会へのご参加をありがとうございます。

高等学校の新学習指導要領では、2022年度から英語科の新科目「論理・表現」が掲げられ、活動としてディベートが明記されています。本大会で取り扱うディベートは、授業の50分で完結する形式であり、中学生にとって近い将来役立つ内容です。英語で発信する力のほか、さまざまな論題について多様な視点から考える力を鍛える一助となることを願っています。キーノートレクチャーもお楽しみください。

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）代表理事

中川智皓（大阪公立大学工学研究科・准教授）

内閣府 上席科学技術政策フェロー

寝屋川市教育委員

【論題】

- Round 1 Free high school tuition will do more harm than good.
高校授業料無償化は、利益よりも害をもたらす。
- Round 2 Debate feedback is better provided by AI than by teachers.
ディベートのフィードバックは、教員よりもAIにしてもらうほうがよい。
- Round 3 To learn about the world, it is better to watch YouTube videos than TV news programs.
世の中を知るには、テレビの報道番組よりも、YouTube 動画を見たほうが良い。
- 決勝 School uniforms should be abolished.
制服を廃止すべきだ。

【キーノートスピーカー】

大阪公立大学大学院経済学研究科、教授・俳人

杉田 菜穂氏

【開会式】

第8回 PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会がオンラインで開催しました。開会式では、はじめに、中川代表理事より開会の挨拶として本大会で特に意識して取り組んでほしいことについて伝えられました。つづいて、本大会参加の27校が紹介されました。声をそろえて意気込みを述べる学校や、活発なPOI (Point of Information: ディベート中の質疑応答) を披露する学校もありました。このPOIは全員で練習をおこない、ラウンド1に向けたウォーミングアップとなりました。その後、ルール説明や注意事項、PDAスタッフよりジャッジへ向けてスコア送信についての注意事項、説明が行われました。



POIの練習

【ラウンド1】

開会式が終わると早速1ラウンド目のスタートです。ラウンド1の論題は“*Free high school tuition will do more harm than good.*(高校授業料無償化は、利益よりも害をもたらす。)”でした。肯定側・否定側の両者から家計の話だけでなく、学校の財政についても議論が交わされました。



宇都宮東 VS 芝浦工業



栄光 VS 八代



清真 VS 翔凜



品川女子 VS 獨協

【昼食交流会】

昼食タイムに交流会を行いました。昼食に何を食べているか、何年生チームかなどをはじめ、質問を交わし、交流を楽しみました。オンライン開催ということもあり画面越しではありましたが、ブレイクアウトルームでは学校の特色や 1 ラウンド目の対戦の様子などについても話し、交流を深めました。



昼食交流会の様子

【ラウンド2】

ラウンド2の論題は *“Debate feedback is better provided by AI than by teachers. (ディベートのフィードバックは、教員よりも AI にしてもらほうがよい。)”* でした。主に肯定側からは生徒のディベートの技術向上について、否定側からは先生ジャッジの育成・成長について話されていました。実際にディベートを行っている経験から双方のメリット・デメリットが具体例とともに表現されていました。



スピーチ (大泉高等学校附属中学校)



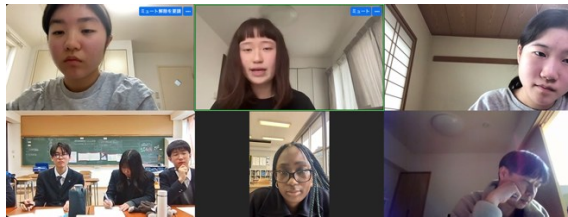
聖光 VS 浅野



栄光 VS 神大附属



芝浦工業 VS 獨協



南山女子 VS 三鷹



POI! (翔凛 VS 東桜学館)



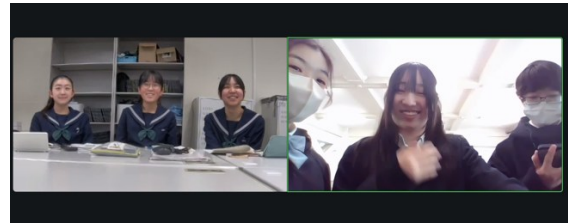
質疑応答の様子 (城ノ内 VS 品川女子)



ウルスラ VS 勝田



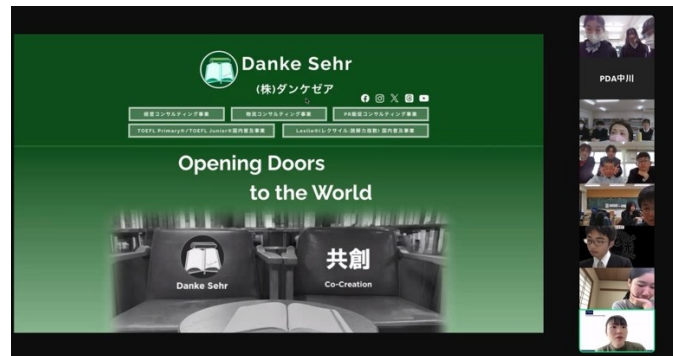
エアークラッシュ（牛久 VS 屋代）



交流の様子（八代 VS 宇都宮東）

【株式会社ダンケゼア TOEFL Primary・Junior に関するご紹介】

ラウンド 2 を終えると、今大会の協賛企業である株式会社ダンケゼアに関する紹介が行われました。



【ラウンド 3】

ラウンド 3 の論題は、*“To learn about the world, it is better to watch YouTube videos than TV news programs. (世の中を知るには、テレビの報道番組よりも、YouTube 動画を見たほうが良い。)”* でした。YouTube とメディアの特性が説明され、癒着についても論点が挙げられました。



神大附属 VS 熊大附属



東洋英和 VS 牛久



浅野 VS 渋渋



POI！（翔凜 VS 筑駒）

【キーノートレクチャー】

本大会のキーノートレクチャーでは大阪公立大学大学院経済学研究科・教授・俳人の杉田菜穂氏を講師にお迎えしました。ラウンド 2 では、ディベートのフィードバックを行うのは人間と AI のどちらが良いのかについて議論しました。今回のキーノートレクチャーでは、人の紡ぐ 17 音でできた俳句についてご解説いただき、俳句の魅力や俳句にもディベートがあることなどをご紹介いただきました。

どちらが好き？

古池や蛙飛び込む水の音 松尾芭蕉
 (The old pond A frog jumps in The sound of the water)
 この古池は、蛙が飛び込む水の音が聞こえるほど静かだ。

柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺 正岡子規
 (Eat a persimmon And the bell will toll At Horyuji)
 柿を食べていたら、法隆寺の鐘の音が聞こえてきた。

稲葉氏によるキーノートレクチャー

【決勝ラウンド】

ついに決勝戦進出チームの発表です。予選ラウンドの結果、決勝には渋谷教育学園渋谷中学高等学校、栄光学園中学校が選出されました。論題は、“*School uniforms should be abolished.* (制服を廃止すべきだ。)”でした。たくさんの観客の前で、決勝にふさわしい活発な議論が行われました。制服という中学生に身近な話題であり、積極的に POI が飛び交う中、幅広い視点で深い議論が進みました。



決勝戦の様子

【表彰式・閉会式】

表彰式では、ベストディベーター賞、ベスト POI 賞、チーム賞が発表され、決勝ラウンドの結果が発表されました。結果を聞いた生徒たちは喜びをかみしめ、チームメイト同士で声を掛け合う姿が見られました。

最後に、中川代表理事より「想像力を持って今後もぜひディベートを続けてください。」とメッセージが送られ、第8回PDA中学生即興型英語ディベート全国大会は幕を閉じました。



ベストディベーター賞 受賞者 集合写真



ベスト POI 賞 受賞者 集合写真



第8回 PDA 中学生即興型英語ディベート全国大会結果

〈チーム賞〉

優勝	渋谷教育学園渋谷中学高等学校（東京都）
準優勝	栄光学園中学校（神奈川県）
3位	東京都立武蔵高等学校附属中学校（東京都）
4位	東京都立三鷹中等教育学校（東京都）
5位	筑波大学附属駒場中学校（東京都）
6位	芝浦工業大学柏中学校（千葉県）
7位	浅野中学校（神奈川県）
8位	東京都立大泉高等学校附属中学校（東京都）

〈個人賞〉（★は3回、他は2回）

ベストディベーター賞

_____さん	ウルスラ ★
_____さん	東桜学館
_____さん	三鷹
_____さん	大泉
_____さん	大泉
_____さん	九段
_____さん	渋渋
_____さん	獨協
_____さん	聖光
_____さん	栄光
_____さん	神大附属
_____さん	城ノ内

ベスト POI 賞

_____さん	東桜学館 ★
_____さん	牛久 ★
_____さん	東洋英和 ★
_____さん	宇都宮東
_____さん	翔凜
_____さん	筑駒
_____さん	都立武蔵
_____さん	三鷹
_____さん	九段
_____さん	品川女子
_____さん	聖光
_____さん	栄光
_____さん	浅野
_____さん	屋代
_____さん	南山女子
_____さん	城ノ内

【アンケート（抜粋）】

1. 生徒からの感想

- 交流が楽しかった。(聖光)
- たくさんの学校の人とディベートしたり交流したりして楽しかった。(大泉)
- 同い年のメンバーがいる中、自分の想像を絶するほどすごい実力とコミュニケーション能力、短期間であれほどの文章量を作れることに感銘を受けました。(芝浦工業)
- 他の学校のレベルの高さに驚き、もっと勉強したいと思った。(ウルスラ)
- レベルが高すぎて本当に驚いた。同じ中学生とは思えない。私ももっと話せるように勉強しないといけないと思った。(屋代)
- ラウンド1と比べてとてもレベルアップ出来たと思いました。(東洋英和)
- 3分という短いスピーチで話題を厳選するのが難しかったのですが、ディベートを始めたばかりの頃から何度か出場したり先輩方が出場しているのを見学していたりした大会で中学最後の大会を締めくくることができ嬉しく思います。ありがとうございました。(南山女子)
- 本当に楽しかったです。(栄光)
- 肯定側と否定側の立場どちらもできて楽しかったです。自分たちでは考えられないような意見を出すチームがあったりしておどろきました。ジャッジ中に相手のチームの人と雑談ができて楽しかったです。あと昼食時の交流会でもいろいろな学校の人と話して、学校の話とか住んでいる場所によって違うこととかも新たな発見があって面白かったです。今回の大会は、私にとってすごくいい経験になりました。(屋代)
- 学校で過ごしているだけでは知ることのできない全国のレベル、様々なディベートのスピーチのシステムなどを学べて、交流も広がりかつ今後もディベートを頑張ろうと思えた。(武蔵)
- 色々な視点を持ってディベートに取り組めて良かったし、何より楽しかった。(東桜学館)
- とても楽しかったです。特に普段かかわりのない学校との試合や試合観賞は新たな発見があり、課題発見にもつながりました。(宇都宮東)

2. 教員・見学者からの感想

- 中学生とは思えないほど、レベルの高い試合でした。
- 毎年素晴らしい大会運営をありがとうございます。本校生徒は皆、この大会に向けてモチベーションを高めて練習してきました。今後ともよろしく願いいたします。
- Good opportunity for students to gain experience in debate.
- いつも楽しく参加させてもらっています。勝敗に関係なく取り組める雰囲気が良い。
- 中学生の皆さんの熱心な姿に関心いたしました。これからの授業等への取り組みに役立てたいと思います。

3. キーノートレクチャーについての感想

- 俳句の良さを改めて知ることができました。(芝浦工業)
- 俳句のディベートがあることを知り驚いた。(南山女子)
- 俳句と英語のつながりについて学ぶことができ面白かった。(屋代)
- 俳句とディベートの意外な関係についてしれて面白かった。(勝田)
- 俳句をディベートの視点で考えたことがなかったので、興味深かった。(ウルスラ)
- 俳句とディベートという今まで考えたことないもの同士の繋がりをシルことができ興味深かった。(南山女子)
- 一個人として俳句も、英語ディベートもかなり好きなので、今後やってみたいと、興味が湧きました。(宇都宮東)
- 俳句をこういう風に鑑賞すればいいのかということも学べた。俳句甲子園など新しいことも知れたので良かった。(武蔵)
- 俳句の評価の仕方について初めて知ったので面白かったです。国語の授業で俳句を作る機会があったときは自分で自分の俳句を客観的に見られるようにしたいと思いました。(芝浦工業)
- とても刺激的な内容でした。特に「どちらが好きか」「どちらが優れているか」という問いが参考になりました。AIの時代ですが、人の感性はやはり唯一無二のものであると改めて感じました。(見学)

以上